会長あいさつ２０２４．４.１２

環境省の環境の日および環境月間のことをお話しします。

６月５日は環境の日です。これは、１９７２年６月５日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。
国連では、日本の提案を受けて６月５日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」（平成５年）が「環境の日」を定めています。

「環境基本法」は、事業者及び国民の間に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるという「環境の日」の趣旨を明らかにし、国、地方公共団体等において、この趣旨にふさわしい各種の行事等を実施することとしています。
我が国では、環境庁の主唱により、平成３年度から６月の一ヶ月間を「環境月間」（昭和４８年度～平成２年度までは、６月５日を初日とする「環境週間」）とし、全国で様々な行事が行われています。世界各国でも、この日に環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため様々な行事が行われています。

<https://www.youtube.com/watch?v=9ixSGa1kq4E>

ctrlを押して、手のマークになったらクリックしてください。

グリーンダンス（ユーチューブ）

**連携イベント情報**

SCHOOL OF LOCK!は“学校”。リスナーである“生徒”が生電話に出演して食と環境クイズに挑戦しながら、環境問題を解決する「未来のLOCK（鍵）」をさがします。クイズ正解者には番組特製タンブラーリーラーをプレゼント！
特別ゲストには食のテーマにあわせ、元料理人で、プロも唸る料理の腕前を持つお笑い芸人のこがけんさんを迎えるほか、環境省職員も自ら環境問題の解説員として番組参加します。５月１９日（月）から無料音声アプリ「AuDee」で配信される「特別授業トーク」を聞けば、本番での正解率もUP! お聞き逃しなく。